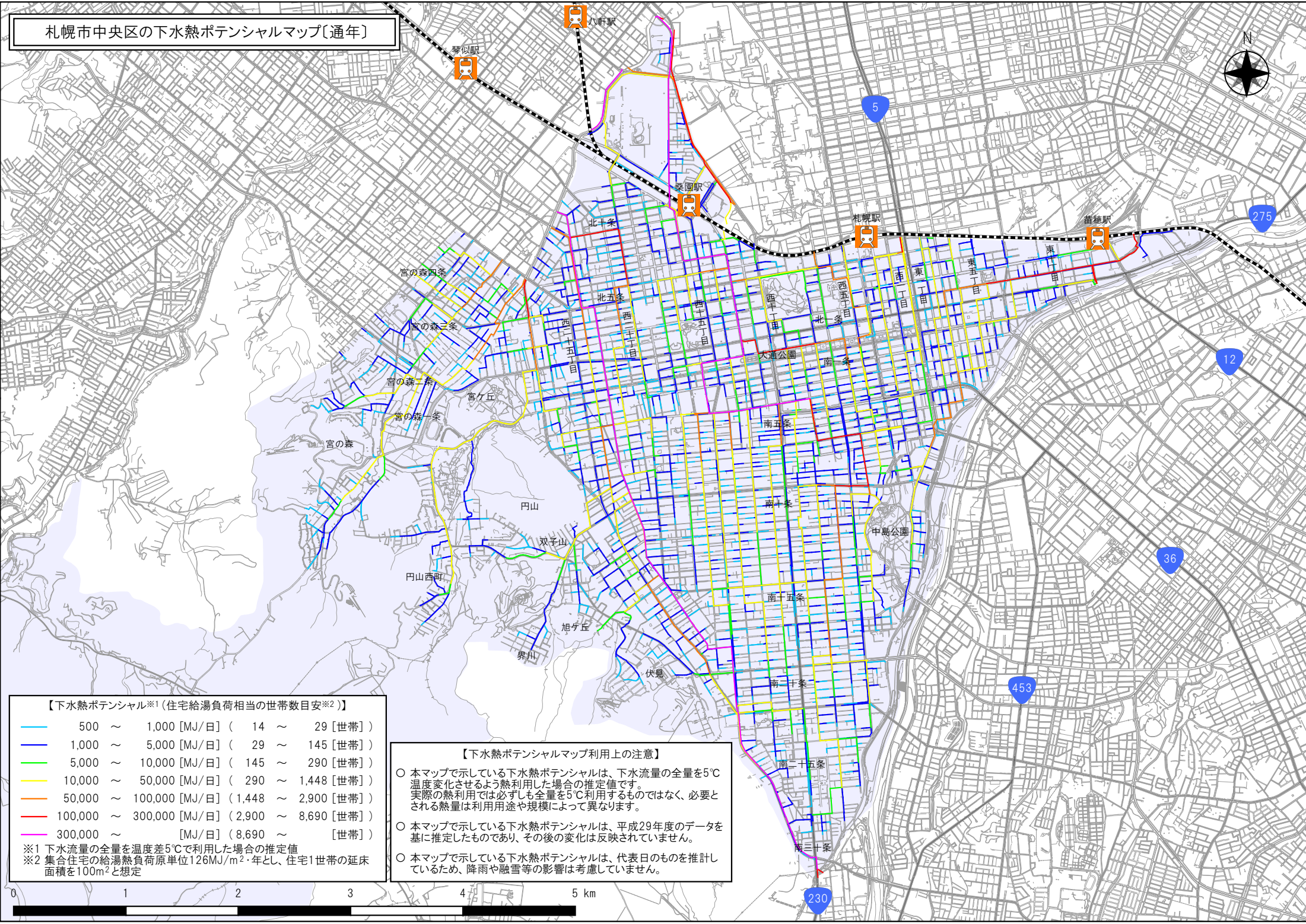


札幌市中央区の下水熱ポテンシャルマップ〔通年〕



【下水熱ポテンシャル※1（住宅給湯負荷相当の世帯数目安※2）】

500	～	1,000 [MJ/日]	(14	～	29 [世帯]
1,000	～	5,000 [MJ/日]	(29	～	145 [世帯]
5,000	～	10,000 [MJ/日]	(145	～	290 [世帯]
10,000	～	50,000 [MJ/日]	(290	～	1,448 [世帯]
50,000	～	100,000 [MJ/日]	(1,448	～	2,900 [世帯]
100,000	～	300,000 [MJ/日]	(2,900	～	8,690 [世帯]
300,000	～	[MJ/日]	(8,690	～	[世帯]

※1 下水流量の全量を温度差5℃で利用した場合の推定値

※2 集合住宅の給湯熱負荷原単位126MJ/m²・年とし、住宅1世帯の延床面積を100m²と想定

【下水熱ポテンシャルマップ利用上の注意】

- 本マップで示している下水熱ポテンシャルは、下水流量の全量を5℃温度変化させるよう熱利用した場合の推定値です。実際の熱利用では必ずしも全量を5℃利用するものではなく、必要とされる熱量は利用用途や規模によって異なります。
- 本マップで示している下水熱ポテンシャルは、平成29年度のデータを基に推定したものであり、その後の変化は反映されていません。
- 本マップで示している下水熱ポテンシャルは、代表日のものを推計しているため、降雨や融雪等の影響は考慮していません。